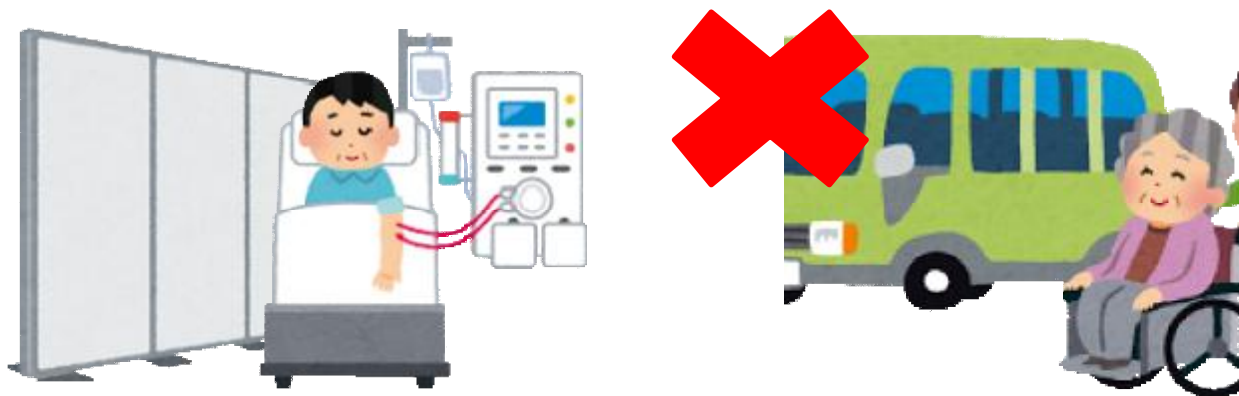


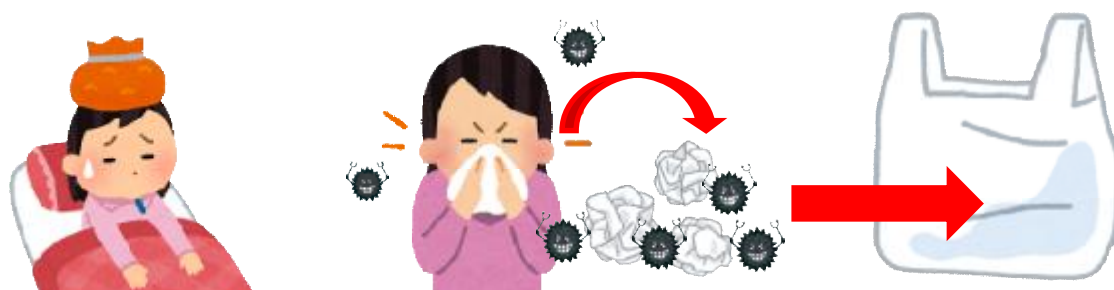
もし、インフルエンザにかかっていることが確認された場合は、お薬を処方し、他の患者さんにうつらないために、透析ベッドの変更や、透析時間帯の変更、送迎の中止などをさせていただくことがありますので、ご協力をお願いいたします。



●ご家族がインフルエンザにかかったら

冷たいようですが、家族間での感染拡大を防ぐために、できるだけインフルエンザにかかったご家族と接する時間を短くして下さい。上に書きましたが、マスクは感染した人が他の人につさないようにする効果の方が高いですから、インフルエンザにかかった人はきちんとマスクを着用するようにして下さい。

家の中での手洗いを徹底しましょう。患者さんが鼻をかんだ後のティッシュペーパーにはインフルエンザウイルスが付いていますので、専用のビニール袋・レジ袋などを用意して、他のご家族が触れないように注意して下さい。



インフルエンザのウイルスは症状が出てから5日間を過ぎると排出される量が減ってくるということがわかっています。ですので、熱が下がって症状が楽になっても、5日間はご家族にうつる可能性があることを知っておいて下さい。